

バイオバンクとは

バイオバンクとは、人体に由来する試料と情報を匿名化し、体系的に収集・保管・分配するシステム

バイオバンク整備は社会的に有益

- 大規模な試料と情報の集積が疾患発生メカニズム解明や効果的な予防法・治療法の開発に重要
- 国民の健康・福祉の向上、科学研究の発展、経済における国際競争力の維持等において必要不可欠

TMMバイオバンクの試料保管容量・能力

総計 5,800,000 tubes

December 2016

総計 2,679,800 本の試料を保管



Vapor-Phase Liquid Nitrogen
- 180 °C 1,300,000 tubes



Automatic Storage System
+ 4°C 1,070,000 tubes
- 80°C 3,465,000 tubes